

⑥ 副鼻腔炎(ちくのう症)よくあるご質問 Q&A

Q1. 風邪が治っても鼻水や鼻づまりが続きます。副鼻腔炎でしょうか？

→ 風邪のあとに長く鼻づまりや黄色い鼻水が続く場合、副鼻腔炎の可能性があります。特に2週間以上続くときは受診をおすすめします。

Q2. 鼻うがいはしたほうがいいですか？

→ 鼻うがいは効果的ですが、痛みや出血があるときは控えましょう。専用の洗浄液を使うのがおすすめです。

Q3. 咳が長引くのは副鼻腔炎のせいですか？

→ 副鼻腔炎の膿がのどへ流れ込み、「後鼻漏(こうびろう)」と呼ばれる状態になると、咳が続くことがあります。咳止めだけでは治らないこともあります。

Q4. 子どもでも副鼻腔炎になりますか？

→ なります。特に風邪をくり返す子どもではよく見られます。鼻水が長引いたり、咳が夜に続いたりする場合は受診しましょう。

Q5. 薬を飲めばすぐに治りますか？

→ 軽い場合は1〜2週間ほどで治ることもありますが、慢性化していると時間がかかります。症状がよくなっても、医師の指示通りに薬を飲み切りましょう。

Q6. 慢性副鼻腔炎と急性副鼻腔炎の違いは何ですか？

→ 急性は風邪の延長で起こり、数週間で治ります。慢性は炎症が3か月以上続いた状態で、治療に時間がかかります。

Q7. 花粉症があると副鼻腔炎になりやすいですか？

→ はい。鼻の粘膜が腫れて空気の通りが悪くなるため、副鼻腔に膿がたまりやすくなります。アレルギーの治療も一緒に行うと効果的です。